



アナログサウンドにリアルで感情豊かな魅力を。

アナログの世界は振動に対する影響が大きいため、的確な振動処理が必要となります。レコード音楽再生を極限まで搾り出すには、反応の速い素材が理想です。ダンピングするのではなく、リジッドにダイレクトな振動処理が必要です。アナログの常識を塗りかえる事になるでしょう。



SS仕様ハイエンドターンテーブルシート (限定モデル)

アナログレコードの表現領域をさらに超える! 特別仕様のターンテーブルシート。

音速、振動処理速度能力が格段に優れる超高純度HG-HR石英ガラスを無垢を削り出して使用した、アナログ用のターンテーブルシートが更に進化を遂げ、究極のスーパーサーフェイス特別仕様。

直接振動をピックアップするアナログ盤に対し、インシュレーター効果を最大限に発揮。レコード本来が持つビニール固有の材質の音色をHG-HR石英の特性を利用して超高速振動モード処理が実現。しかも限定品はトレース面に接触する部分を分子レベルでフラットにしたスーパーサーフェイス状態(鏡面研磨)にして、表皮効果時に発生する伝播歪みを完全に排除。溝に刻まれたサウンドは信じられないくらいアナログレコードの域を一気に超え、超リアルな表現力に驚きを隠せません!

- 材質 / オーディオグレード 超高純度HG-HR石英
- 寸法 / φ300x4mm センター穴φ7.4 (スピンドル用)
- 重量 / 約610g
- 付属品 / リンギング防止用シート、箱
- 仕上げ / トレース面: スーパーサーフェイス仕上げ (SS)
- 他: スリ仕上げ

TS-OPT300SS HR



ハイエンドターンテーブルシート

音速、振動処理速度能力が格段に優れる超高純度HG-HR石英ガラスを無垢を削り出して使用した、アナログ用のターンテーブルシート。

直接振動をピックアップするアナログ盤に対し、インシュレーター効果を最大限に発揮。デジタルは元より、アナログでも聴いた事のないサウンドを実現します。

- 材質 / オーディオグレード 超高純度HG-HR石英
- 寸法 / φ300x4mm センター穴φ7.4 (スピンドル用)
- 重量 / 約610g
- 付属品 / リンギング防止用シート、箱
- 仕上げ / 全面スリ仕上げ

TS-OPT300 HR



SS仕様ハイエンドスタビライザー (限定モデル)

極限まで倍音を歪みなく…アナログレコードに刻まれた微細なニュアンスも再現!

非常に繊細な針先の振動を歪み無く正確にトレースするための超ハイエンドスタビライザー。

材質は可聴帯域に全く歪みを持たないオーディオグレードHG-HR石英を削り出し、表面は分子レベルでフラットになるよう鏡面研磨することで、表皮効果により高域から超広域歪み成分を一掃しました。

レコード材質の柔らかいビニール素材に超高速振動処理能力によって一瞬のうちに振動処理することで、大幅な音質改善を実現しました。アナログレコードの無限の可能性とアナログとは思えないS/N比のサウンドに驚かれることでしょう。

- 材質 / オーディオグレード 超高純度HG-HR石英
- 寸法 / φ70x20mm、センター穴φ7.4 (センタースピンドル用)
- 重量 / 約170g
- 仕上げ / 全面スーパーサーフェイス仕上げ (SS)、(穴のみスリ仕上げ)

OPS-SS-HR

ハイエンドスタビライザー



当社のスタビライザーは、超高純度のHG-HR石英ガラスを使用する事により、アナログ盤に直接振動制御を施し、超ワイドレンジで歪みを持たない振動モードに変換することで、本来持っているアナログ盤の情報を十分に引き出します。

- 材質 / オーディオグレード 超高純度HG-HR石英
- 寸法 / φ70x20mm
- 重量 / 約165g
- 仕上げ / 全面スリ仕上げ

OPS-1 HR



OPS-1HRの軽量モデル。厚みと直径を若干抑える事で、軽量プレーヤーにも対応します。レコードの樹脂にHG-HR石英が直接接する事で、振動モードを高速化し、歪みを大幅に低減。魅力あるリアルなサウンドを実現します。

- 材質 / オーディオグレード 超高純度HG-HR石英
- 寸法 / φ60x12mm
- 重量 / 約75g
- 仕上げ / 全面スリ仕上げ

OPS-1S HR

【スーパーサーフェイス (SS) とは】

通常の透明ガラスは溶融したガラスをローラーやフロートに浮かべて厚みを薄くして熱によって表面が滑らかになり透明になります。熱によって透明になっているので、電子顕微鏡で拡大するとミクロの凹凸があります。弊社のSSと表記されたスーパーサーフェイス仕様は、一見透明ガラスと同じように見えますが、全く製法が違います。

ガラスのブロックをマシニングによって切削して成型し、表面は削った状態の擦りガラス状態を、熱をかけずにダイヤモンド研磨によって磨いていきます。鏡面状態になるまで磨きますので表面は分子レベルでフラットになります。その状態までするのは多くの時間と手間がかかりますが、振動に関して表皮効果によって倍音の歪みに大きな影響があります。この、鏡面になるまで研磨して透明になった状態を「スーパーサーフェイス」といいます。

